

公明党

大川 正博 宮本 均
大場 諭 堀越 優
松葉 雅浩 戸村 節子
小林 妙子 笹浪 保

ワクチンの公費助成

通知等でPRしていきたい。また、あらゆる機会をとらえ、国や県に対し費用負担の継続を要望していきたい。

子ども医療費助成

子ども医療費の助成について、公明党は毎年の予算要望を始め、定例会のたぎに質問をしてきた。

待機児童の解消

待機児童を設ける予定である。未就学児については、子どもの健康の面から、今後とも所得制限を設けず実施する。

自転車の安全利用

「自転車による通学」の文言は削除すべきではないか。また、第10条で遵守しない場合の指導の在り方を規定しているが、過料を科していないのはなぜか。

地域医療

地域医療の役割は大である。市民にとって安心な病院であることを期待するが、市の救急医療に対する取り組みを問う。

みらい

また、将来の街づくりのイメージについては、賑わいのエリア、自然共生エリア、健康・新生活エリア、新産業エリアの4つのエリアを設定し、魅力ある複合的な街づくりを目指している。

塩浜地区の街づくり

塩浜地区の街づくりに関しては、いよいよ具体的な事業が進みつつあると聞いている。その際、同地区の三番瀬や行徳近郊緑地などの地域特性をどのように活かしていくのか。

市川駅南口再開発事業

市川駅南口市街地再開発事業については、いまだ解決していない課題が残されていると考える。

また、その地域特性を活かして行く中で、同地区の街づくりの将来イメージをどう考えているのか。

塩浜地区には、行徳近と話題づくり等を行って欲しい。

また、第7条の「自転車による通学」の文言は、自転車通学を認めている高校や私立中学校の生徒に対するものである。

プレミアム商品券

平成21年に発行されたプレミアム商品券は、売りが続出するという盛況ぶりです。成功裏に終わった。経済効果を検証するため、アンケート調査が行われた。

また、第7条に「自転車による通学」の文言は削除すべきではないか。また、第10条で遵守しない場合の指導の在り方を規定しているが、過料を科していないのはなぜか。

また、第7条に「自転車による通学」の文言は削除すべきではないか。また、第10条で遵守しない場合の指導の在り方を規定しているが、過料を科していないのはなぜか。



市川駅南口再開発ビル商業スペース

また、45階B区画については、民間の飲食店を4回公募したが、当面は出店者が見込めないことから、市が直接利用することを考えている。

具体的には、市事業の様々な情報のお知らせや、市民生活に関する情報を提供する場等として、活用を図っていく予定である。

今後、経済状況が好転し、民間の出店意欲が高まる兆しが見えてきた時点で、民間活用について改めて検討していきたい。

また、この事業は平成23年度の期限立法によるものである。24年度はどのような対応をするのか。

厚生労働省通知により設置された、ワクチン接種緊急促進基金を活用し、23年度事業として3ワクチンの予防接種を全額公費負担で実施するものである。

周知については2月定例会議決後、速やかに医療機関等にポスターを掲出すると共に、子宮頸がん予防ワクチン接種に関しては中学校へチラシを配布する。また、広報紙やホームページで周知を図る予定である。

24年度以降は、まだ明確になっていないことから国の助成がある23年度中にできるだけ多くの方に接種して頂くため、積極的に個人

また、第7条に「自転車による通学」の文言は削除すべきではないか。また、第10条で遵守しない場合の指導の在り方を規定しているが、過料を科していないのはなぜか。